

勢至菩薩

⑯ —せししきさつ

智慧の光がさかんで、すべてを照らして迷いからはなれさせる力が大きいので、偉大な力をもつたものという意味から、勢至と呼ばれている菩薩です。勢至菩薩の智慧には人々を迷いから救わないではおかないと、という強い意志があるとされています。

観音菩薩と共に阿弥陀如来の脇侍になっていますが、一面では、二十三夜講の本尊さまとしてまつられることが多く、北は青森県から南は宮崎県まで分布し、講ではもつとも数が多いようです。この二十三夜講は女性の月侍講で、当町ではサンニーヤ講といつてているようです。

お姿は、蓮華をもつものもありますが、当地のように合掌するものが多く見られます。

金山町の上横田の村端れにもまつられています。阿弥陀如来、観音菩薩、地藏菩薩を加えた四尊像です。